

TIRE&WHEEL

四駆車輪実装



GNOSIS CVX

グノシス・シーブイエックス



撮影協力のオートファッション・フォルテが手掛けた80系ハリアーには、実はWORKホイールが両履きされていた。もうひとつ装着されていたホイールは、WORKのハイエンドブランド「GNOSIS（グノシス）」の注目作「CVX」だ。
ネーミングに冠されたCVとは「コンケーブ」の略語。本作はグノシスブランドのコンケーブモデルを継承したホイールなのだ。ちなみに、デザインのコンセプトはアメ銀風のエッジな特性。GNOSIS CVXはオープンメッシュ、ツインスポーク、ツイストデザインのすべてを複合した他に類を見ないメッシュデザインを構築しながら、それを鋳造製法のコストパフォーマンスで実現しているのだ。

- サイズ：22SR/21/21SR/20/20SR/19
- 価格：¥82,500～¥191,400（税込）
- 付属品：エアバルブ、センターキャップ
- 構造：鋳造2ピース（JWL規格適合）



有名エアロメーカーのボディキットをベースに、数々の新車コンプリートを手掛けてきたオートファッション・フォルテ。特にアルミホイールのツライチセッティングにはコダワリがあり、今回のハリアーも多数のカスタムパーツとセッティングにより、他に類を見ない姿に仕上がっている。主なカスタムメニューは、エイムゲインのフルエアロ、ブリッツ車高調、フォルテスライドキャンバー、50ミリダウン、フォルテブレーキキャリパー、そしてWORKの21インチホイール両履きだ。新車からハイクオリティなカスタムカーに乗るなら、フォルテの新車コンプリートはオススメだ。

オートファッション・フォルテ (<https://www.forte-special.com>)

最大の特徴は多交点メッシュ。VS XVはシリーズ初の15交点メッシュであり、センターパートに向かってはコンケーブさせつつ、スポークはディスク内側へ向かって落ち込ませるトレンドのラウンドディスクを採用。

VSシリーズを象徴するセンターオーナメントはブラックベース/ゴールドの立体的口ゴデデザインを標準装備。今回の仕様はセレクトオプションのレッドセンターキャップ。



最も3ピースを彷彿させるのはやはり全周ピアス。ダミーではない。本物。だからこそ存在感を發揮。ピアスボルトのバリエーションでカスタムの幅はより広がるといっても、ピアスボルトの一角をエアバルブで出すデザインもポイント。



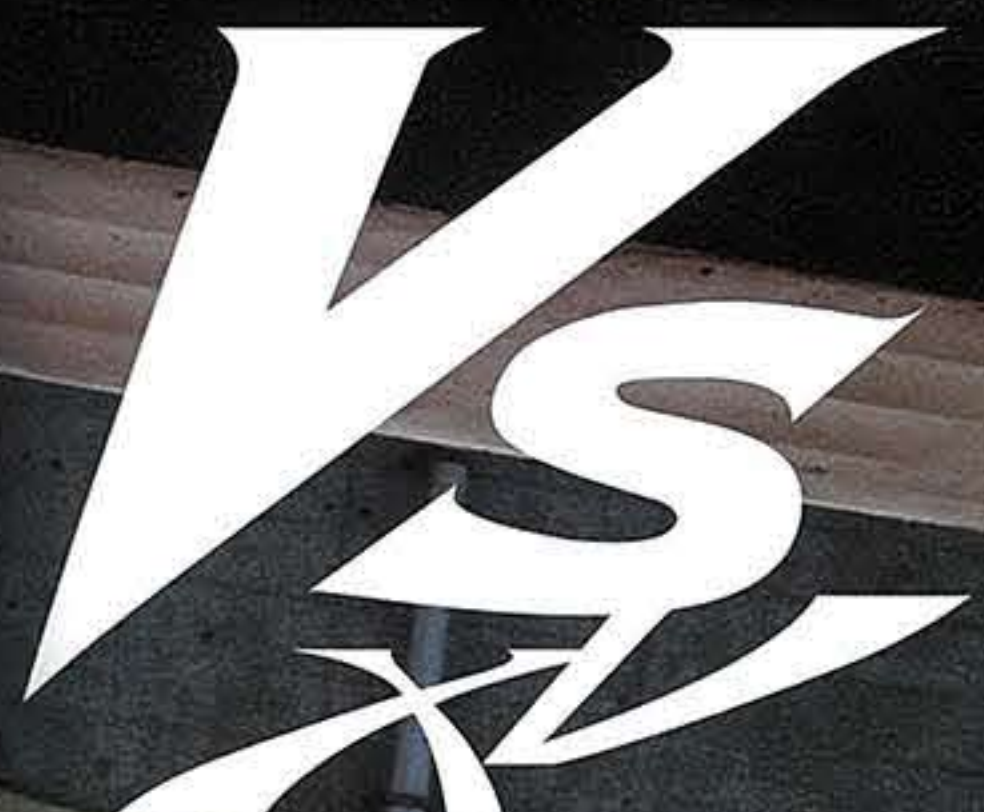
王道3ピースホイールの最重要パーツであるアウターリムデザインは、歴代のデイトを踏襲。なお、リムアレンジを楽しむオプションカラーも設定。撮影車は標準設定のパールホワイトリムからブロンズアルマイトリムへ変更されている。

WORK ワーク

☎06-6746-2859 (西日本コールセンター)
☎052-777-4512 (中日本コールセンター)
☎048-688-7555 (東日本コールセンター)

●<https://www.work-wheels.co.jp>

マルチピースホイールの匠・WORKが放つ ラウンドディスクスタイルの正統派スリーピースメッシュ



ブイエス・エックスブイ

SPECIFICATIONS

VS XV

●3ピース構造を最大限に活かして多数のインセットを設定。
※STANDARD、DEEP RIM、BIG CALIPERの仕様をそれぞれラインナップ。
21、20、19インチにはステップリムを採用したホイールも用意。
※サイズ等の詳細はWORKオフィシャルWEBをご確認ください。

●18インチ…7.0J～14.5J
価格：¥79,200～¥97,900（税込）

●19インチ…7.5J～15.5J
価格：¥96,250～¥124,850（税込）

●20インチ…7.5J～15.0J
価格：¥107,250～¥134,200（税込）

●21インチ…8.0J～12.0J
価格：¥125,400～¥140,800（税込）

●HOLE P.C.D.: 5H-100 (18、19インチのみ)、5H-114.3

●メインカラー：マットダークガンメタ(MDG)、

ブリリアントシルバーブラック (BSB)、

シルキーリッチシルバー (SRS)

※その他リムアレンジやカスタムオーダープラン：セミオーダーカラーを設定。

●構造：鋳造3ピース (JWL規格適合)

●付属品：エアバルブ、センターキャップ



●装着車：ハリアー80エイムゲインカスタムコンプリート by オートファッション・フォルテ (<https://www.forte-special.com>)

●装着ホイール：VS XV (シルキーリッチシルバー/リムアレンジ ブロンズアルマイトリム) ※21インチ

●装着タイヤサイズ：245/35ZR21

あ
らゆるジャンルのカスタマイズユーザーから絶大な人気を誇るホイールメーカー「WORK（ワーク）」。
2021年の最新モデルとしてリリースされたのが、往年の人気ブランド「VS（ブイエス）」シリーズから登場した、15交点メッシュが美しい「XV（エックスブイ）」だ。
クラシックなスタイルが注目される今、往年・王道の多交点メッシュに注目が集まってきている。その流れをいち早く察知したワークは、今回のXVに対して交点数の多いメッシュデザインでクラシカルな良さを維持しつつ、トレンドのラウンドデザインディスクを採用。
そう、15交点メッシュのクラシカルな印象ながら、モダンにディテールアップされていることもポイントだ。天面の細さから分かるのは、ワークの数あるホイールでも随一の軽快なスポークであること。すべてのスポークはシャープに形成するため表面切削加工を廃止し、重さを感じさせないエッジかつ軽快なデザインを狙っているのだ。一方、センターディスクの立体感もかつての多交点メッシュにはなかったモダンな雰囲気、光の入具合でホイールの表情を変化させて強調している。
ワークらしい緻密な計算で作られたディスクデザインは、全周ピアス付きのサウンドウィッチ構造とも相まって、王道スリーピースならではの魅力を放つ。

クラシックなスタイルが注目される今、往年・王道の多交点メッシュに注目が集まってきている。その流れをいち早く察知したワークは、今回のXVに対して交点数の多いメッシュデザインでクラシカルな良さを維持しつつ、トレンドのラウンドデザインディスクを採用。
そう、15交点メッシュのクラシカルな印象ながら、モダンにディテールアップされていることもポイントだ。天面の細さから分かるのは、ワークの数あるホイールでも随一の軽快なスポークであること。すべてのスポークはシャープに形成するため表面切削加工を廃止し、重さを感じさせないエッジかつ軽快なデザインを狙っているのだ。一方、センターディスクの立体感もかつての多交点メッシュにはなかったモダンな雰囲気、光の入具合でホイールの表情を変化させて強調している。
ワークらしい緻密な計算で作られたディスクデザインは、全周ピアス付きのサウンドウィッチ構造とも相まって、王道スリーピースならではの魅力を放つ。